

は じ め に

令和6年中における区内4警察署（上野・下谷・浅草・蔵前）で認知した刑法犯の件数は2,767件で、前年（令和5年）と比較すると50件減少しました。その要因として、自転車盗や、暴行等の粗暴犯が大きく減少したことが挙げられます。

一方で、区内における特殊詐欺の被害は47件、約2億7千万円で、前年（令和5年）と比べ9件、約2億1千万円も増加しました。東京都内における特殊詐欺の被害額も過去最悪となり、全国的にも大変深刻な被害が発生しています。特に多かったものが、警察官を騙るオレオレ詐欺で、SNSやインターネットバンキングを悪用するなど、詐欺の手口が巧妙化しています。

区では、特殊詐欺被害防止のため、区内4警察署と連携して、自動通話録音機の無償貸与や、シルバー人材センターによる無人ATMコーナーでの警戒・声掛けを行っております。また、動画の配信、広報誌やチラシの配布、町会での掲示や回覧、青色回転灯付きパトロールカーによる巡回広報などによる情報発信も実施しています。

その他の防犯施策の一つとして、町会、商店街等の地域団体による防犯カメラ設置の助成事業を続けておりますが、令和7年には、侵入盗被害防止に資する防犯機器を、区民の皆様の住居に設置していただくための緊急補助事業を始めました。この取組は、ハード面の強化による侵入盗被害防止を目的としていますが、区民の皆様には防犯意識を高めていただき、不審者の訪問や各種犯罪の発生の抑制にもつながるなど、安全で安心な暮らしの実現に寄与するものと考えております。

犯罪のない、誰もが安全で安心して暮らすことができる地域社会を実現するためには、区民の皆様と警察や行政が区内の犯罪状況や防犯活動等の情報をそれぞれ共有し、連携して、犯罪に強いまちづくりに取り組むことが大変重要です。

この「台東区の生活安全」は、警察で認知した区内の犯罪状況と、生活の安全に関する区の事業をまとめたもので、平成17年から毎年作成しています。犯罪発生状況については、町会ごとの詳細なデータを掲載していますので、地域の自主防犯活動にご活用いただければ幸いです。また、区ホームページでも、防犯に関する情報を公開しておりますので、そちらもご覧ください。

今後も、区民の皆様と本区を訪れる方々の安全と安心を確保するため、警察、関係団体そして地域の皆様と、区内の犯罪状況や防犯活動等の情報を共有し、協働して犯罪に強いまちづくりを推進してまいります。

なお、本書は警視庁、区内警察署、消防署等で集計した資料に基づき作成したものです。資料の提供を含め多大なご協力をいただきましたことに、厚く御礼申し上げます。

台 東 区